

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成20年2月28日(2008.2.28)

【公開番号】特開2006-39536(P2006-39536A)

【公開日】平成18年2月9日(2006.2.9)

【年通号数】公開・登録公報2006-006

【出願番号】特願2005-186627(P2005-186627)

【国際特許分類】

G 0 3 G 5/05 (2006.01)

【F I】

G 0 3 G 5/05 1 0 2

【手続補正書】

【提出日】平成20年1月9日(2008.1.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 3】

有機系の光導電材料を用いた感光体（有機系感光体）の層構成としては、いくつか考案されているが、電荷発生及び電荷輸送の機能を分離して電荷発生層と電荷輸送層とを積層した、いわゆる積層型感光体と、電荷発生物質と電荷輸送物質とを同一の層に含有した、いわゆる単層型感光体とが、一般に用いられている。そして、積層型感光体の層構成として、電荷発生層と電荷輸送層とを導電性支持体側からこの順に積層した順積層型感光層と、逆の順に積層にした逆積層型感光層とが知られている。